

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

5年7月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	63,576	63,576	189,957	189,957	24,391	164,275	5,340	2.61	2.61	1.16	1.16
19歳以下	625	6,246	1,718	18,709	189	1,187	40	3.31	33.05	1.45	15.76
20～24歳	6,268	7,135	17,326	21,222	1,881	11,929	291	3.33	3.79	1.45	1.78
25～29歳	9,362	7,079	28,344	21,093	2,810	19,535	402	3.33	2.52	1.45	1.08
30～34歳	7,277	6,913	22,294	20,590	2,221	15,604	369	3.28	3.11	1.43	1.32
35～39歳	6,024	6,398	18,949	19,247	1,902	13,671	404	3.17	3.36	1.39	1.41
40～44歳	5,314	5,979	16,800	17,968	1,833	13,171	428	2.90	3.26	1.28	1.36
45～49歳	5,954	5,553	18,720	16,657	2,277	16,285	611	2.61	2.44	1.15	1.02
50～54歳	7,035	5,525	20,972	16,568	2,757	18,684	727	2.55	2.00	1.12	0.89
55～59歳	6,229	5,492	18,610	16,507	2,442	16,581	643	2.55	2.25	1.12	1.00
60～64歳	4,433	4,016	13,249	11,843	2,461	16,787	625	1.80	1.63	0.79	0.71
65歳以上	5,055	3,240	12,975	9,553	3,618	20,841	800	1.40	0.90	0.62	0.46

年齢計	63,576	63,576	189,957	189,957	24,391	164,275	5,340	2.61	2.61	1.16	1.16
24歳以下	6,893	13,381	19,044	39,931	2,070	13,116	331	3.33	6.46	1.45	3.04
25～34歳	16,639	13,992	50,638	41,683	5,031	35,139	771	3.31	2.78	1.44	1.19
35～44歳	11,338	12,377	35,749	37,215	3,735	26,842	832	3.04	3.31	1.33	1.39
45～54歳	12,989	11,078	39,692	33,225	5,034	34,969	1,338	2.58	2.20	1.14	0.95
55歳以上	15,717	12,748	44,834	37,903	8,521	54,209	2,068	1.84	1.50	0.83	0.70

年齢計	63,576	63,576	189,957	189,957	24,391	164,275	5,340	2.61	2.61	1.16	1.16
44歳以下	34,870	39,750	105,431	118,829	10,836	75,097	1,934	3.22	3.67	1.40	1.58
45歳以上	28,706	23,826	84,526	71,128	13,555	89,178	3,406	2.12	1.76	0.95	0.80

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。